

The295th Programming Deliberation Committee

第295回番組審議会 議事録

開催日 2025年2月17日(火)

出席者：山田吉彦委員長、角田陽一郎委員、長崎亘宏委員、安藤美冬委員、望月理恵委員

議題（審議番組）：『上坂すみれの土曜闇鍋劇場』

放送日時：2026年1月10日、31日（土） 24:30-25:00

DJ：上坂すみれ

会社からの説明

人気声優・歌手の上坂すみれがDJを担当する番組で、昨年4月の放送開始以来、本番組はサブカルチャーへの深い造詣を持つ上坂すみれの個性を軸に、急速に支持を広げてきました。10月のジャパンオープン会場での公開収録や、12月のFM新潟を含む2局ネット生放送特番の成功など、多方面で注目を集めています。今回は通常放送回と、番組初の公開収録イベントの様をお届けした回を、審議いただきました。

委員からの意見・感想

【審議委員 A】

声優さんの深夜ラジオのオーソドックスな形、という印象。
内容というより「彼女の言葉を聴くこと」に意味がある番組だと思いました。
ファン以外はすぐに飛ばしちゃう時間帯かもしれませんが、
限定されたファンが対象であれば、離れられない魅力になっていると思います。

【審議委員 B】

公開録音もされていましたが、イベントなどに直結しやすいとも思いました。今の時代、声優さん強いです。ギャバンの歌を何度もかけていたのはしつこく感じましたが、スタッフが楽しんで、悪ふざけている、そんな日があってもいいのかなと思いました。

【審議委員 C】

正直、新規リスナーにはかなり不親切だと感じた。内容が難解すぎて、疎外感が強い。
ただ、それでもスポンサーがついてファンが満足しているなら、無理に直さず、
このまま突き進むのも一つの正解かもしれないと思った。

【審議委員 D】

めちゃくちゃ面白かった。日本の声優さん、こんなに面白いの？バケモノだなんて思うくらい楽しかった。
また、楽しそうに大人が番組を作っていることに心を動かされました。
現場の熱量がピュアに伝わってくる熱気は大事だと思います。
この道で振り切って、楽しんで作っていただきたいな、という、応援の気持ちです。

【審議委員 E】

ここまで振り切っている声優番組も珍しいのではないか。
戦略的なところで言うと、AM 局には声優さんの番組はたくさんありますが、
同じアプローチでやる必要はない。ただ、interfm なので音楽を大事にして欲しいとは感じた。

—会社側の回答

番組に対する評価、改善・要望などの意見を真摯に受け止め、より質の高い音楽番組の制作に向け改善を図る。

以上